

たたらの子

館林市立第八小学校
学校だより 6号
R2. 7. 1 (水)

保護者アンケートのご理解ご協力をお願いします

保護者の皆様には、日頃より、学校の教育活動にご理解ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。さて、今年度も学校の教育活動について保護者アンケートを通して、ご意見を伺わせていただきます。ご意見を伺うことにより、教育活動の改善すべき点は改善し、よい点はさらに伸ばすための自己評価の資料とさせていただきます、2学期からのよりよい学校づくりに努めて参りたいと考えております。



保護者の皆様には7/10(金)にアンケート用紙を配付します。ご多用中、お手数をおかけしますが、実施にあたり、ご理解ご協力をいただけるようよろしくお願いいたします。

委員会 活動開始！

6月24日(水)に委員会が発足しました。委員会活動は「異学年の子どもたちが協力し、学校生活の充実と向上を図るために計画を立て活動する」ものです。今年度も6年生のリーダーシップのもと、5年生と6年生が協力して、よりよい学校生活のために活動してくれることを大いに期待しています。



<委員長>

【委員長の意気込み】

<児童会長>私は、今できることで楽しい学校生活が送れるように、八小のみんなの意見やアイデアをまとめて実現できる会長になれるよう、がんばりたいと思います。

<青少年赤十字委員長>よく周りを見て5年生にわかりやすくまとめてよりよい委員会になるようにがんばりたいです。

<緑の少年団委員長>私はこの1年で、みんなの仲を深め、協力して活動をしたいです。また、学校の花壇をずっときれいにしたいです。1年間よろしくお願いします。

<放送委員長>私は、放送委員会の委員長として、明るく元気な放送を心がけたいです。1年間よろしくお願いします。

<広報委員長>私は1つ1つ丁寧にしっかり新聞で八小の情報を発信していきたいです。1年間よろしくお願いします。

<図書委員長>次の5年生に受けつぐために、何事もがんばりたいと思います。

<運動委員長>運動委員で、みんなが運動を楽しめるように引っ張っていきたいです。

<保健委員長>ぼくは、何事にもすばやく行動し、できる事は精一杯やりたいです。

<整備委員長>整備委員会の委員長として、みんなを引っ張っていきたくいし、学校をきれいにしていきたいと思います。

<給食委員長>1年間みんなで協力してすばやく行動する。

国民安全の日

7月1日（水）は「国民安全の日」です。全国的に登下校中の交通事故が増えており、学校では、子どもたちに「交通ルールを守る、飛び出しをしない、自転車の安全運転」など交通安全について継続的に指導をしています。ご家庭でも、この日にちなんで、交通ルールについてお子様にお話ししていただけますようよろしくお願いいたします。また、不審者情報は、警察への通報をよろしくお願いいたします。

学校が始まって一番うれしかったこと！子どもたちの日記より

<5年生>私は、学校が始まって、楽しいことがたくさんあります。1つ目は、みんなや先生と学校で会えることです。みんなとドッチボールをして遊んだり、話をしたりして楽しいです。2つ目は、図書室が始まったことです。図書室が始まって、今まで読んだことのない本があったので、これからはちがう本を読みたいです。3つ目は、給食です。休校中はずっと家だったから、みんなで食べるのがうれしかったし、ひさしぶりに学校の給食が食べられたのでよかったです。これからも、楽しい学校生活を送りたいです。



<5年生>私は学校が始まって一番うれしかったことは、友だちに会えたことです。休校中は友だちに会うことができなかつたので、つまらないしさびしかったです。でも、学校が始まったら、友だちの勉強の意見なども聞けて、とても参考になるし、友だちと勉強するのは一人とちがって楽しいです。まだできないことはたくさんあるけど、学校生活を楽しみたいです。



<5年生>「おー、ひさしぶり。」本当は、もっと大きな声で言いたかったけれど、それはがまんして小さな声で言った。でも、友だちに会えてとてもうれしかった。授業では、算数の図形と音楽のクラッピングが楽しかった。とくに、音楽は、大きな声を出せないかわりに、クラッピングをやった。クラッピングとは、手をたたいて、演奏することだ。休み時間には、友だちとゲームの話をした。けれど、マスクをつけているから、声があまり聞こえない。早くマスクを外せるようになって、大声で話したい。そうしたら、もっと楽しく話せるだろう。



子どものための50のルール！

【9 暗くなる前に家へ帰ろう】

暗くなってからの子どもだけの外遊びは危険です。事故防止・非行防止のためにも、明るいうちに帰る習慣をつけましょう。

【10 家の手伝いをすすんでしよう】

食事の用意を手伝ったり、洗濯したりして家族のみんなの役に立つことは、家族の一員として大切なことです。

また、家族の役に立つことができれば、学校のなかでも、将来社会に出てからも、みんなの役に立つことができるようになります。